

## 安心して健やかな暮らしづくり

### まちづくりの目標

安心して子どもを産み育てることができると環境を整備するため、来年4月に予定されている子ども・子育て支援に関する新制度へのスムーズな移行を図るとともに、子どもが健やかで伸び伸びと育つよう、子どもに関する総合的な条例の制定について検討を進めます。また、事業所などを対象とした結婚活動の支援に関する学習会や、市内高校において結婚や子育てなどへの関心を高めるための講演会を開催するなど、出会いから結婚、出産、子育てに至るまで、切れ目のない支援に努めます。

若年層から高齢者まで生涯を通じた健康づくりを促進するため、関係団体などとの連携によるプロジェクトチームを設置するとともに、市民の皆さんが運動に親しむ機会の提供や各種講座の開催など、健康長寿日本一に向けた取り組みを進めます。

国や県のがん対策に関する計画において、がんになっても安心して暮らせる社会の構築を目標として掲げられていることから、抗がん剤の副作用による脱毛に悩む人が治療を受けながら社会復帰ができるよう、新たに医療用等かつらの購入費の助成に取り組みます。



市長旗争奪ゲートボール大会

#### ●緊急通報システム運用事業

203万円  
突発的で緊急を要する事態に対応するため、在宅の一人暮らし高齢者などに対して緊急通報機器を貸与します。

財源 市203万円 ▼長寿社会課

#### ●老人団体支援事業

264万円  
市老人クラブ連合会と各町単位老人クラブに対して支援を行います。

財源 県56万円 市208万円

▼長寿社会課

#### ●婚活啓発事業(新)

159万円  
地域少子化対策強化交付金を活用し、事業所などを対象に結婚に関する意識改革や婚活応援体制の強化を図ります。

財源 県159万円 ▼婚活応援課

#### ●妊娠・出産講演会開催事業(新)

85万円  
地域少子化対策強化交付金を活用し、結婚から妊娠、出産、子育てまで、切れ目のない保健対策を強化するため、講演会を開催します。

財源 県85万円 ▼健康づくり課

#### ●庁舎管理事業(市民ロビー授乳室設置工事(新))

90万円  
来庁者の利便性の向上のため、市民ロビーに授乳室を設置します。

財源 繰入金90万円 ▼財政課

#### ●がん患者かつら購入支援事業(新)

83万円  
国・県の第2次がん対策推進基本計画を推進するため、がんの治療による脱毛に悩むがん患者に対し、かつらの購入費を補助します。

財源 市83万円 ▼健康づくり課

#### ●身体障害者更生医療給付事業

9226万円  
身体に障害のある人の障害部位の加療により、改善または機能維持が図られる場合(人工透析、心臓手術など)に医療費の給付を行います。

財源 国4603万円 県2302万円 市2321万円 ▼福祉課

#### ●身体障害児育成医療給付事業

354万円  
身体に障害のある18歳未満の児童に対し、原則として手術(内科的治療は除く)により将来の生活能力を得るために必要な医療給付を行います。

財源 国177万円 県88万円 市89万円 ▼福祉課

#### ●障害者介護・訓練等給付事業

9億5774万円  
障害者総合支援法に基づき、障害者やその保護者に対し障害福祉サービス利用の支援などを行い、障害者の自立や社会参加を促します。

財源 国4億7825万円 県2億3912万円 市2億4037万円 ▼福祉課

#### ●医療費助成事業

1億4666万円  
心身に重度の障害のある人やひとり親家庭などに対し、医療費の一部を助成します。

財源 県7333万円 市7333万円 ▼福祉課

●健康長寿推進事業新

57万円

健康長寿日本一をめざし、関係課や関係団体で組織するプロジェクトチームを設置し、事業計画などの検討を行うとともに、本年度は生活習慣病予防のための特定健診の受診率向上や健康増進を目的とした市民健康講座を開催します。

財源 市57万円 ▼健康づくり課

●生活保護費支給事業

11億6681万円

生活困窮者に対して、必要な保護を行うことにより最低限度の生活を保障し、自立を助長します。

財源 国8億7510万円 県2724万円 市2億6447万円 ▼福祉課

●臨時福祉給付金支給事業新

1億7264万円

4月の消費税率引き上げに伴い、所得の低い世帯への影響を緩和するため、臨時的に給付金を支給します。

財源 国1億7264万円 ▼福祉課

●子育て世帯臨時特例給付金支給事業新

8036万円

4月の消費税率引き上げに伴い、子育て世帯への影響を緩和するとともに、消費の下支えを図るため、臨時的に給付金を支給します。

財源 国8036万円 ▼福祉課

●子どもの医療費助成事業

9979万円

小・中学生が入院した際、または小学校就学前の子どもが入院・通院した際の医療費（保険診療分）自己負担の一部を助成します。

財源 県4827万円 諸収入117万円 市5035万円 ▼福祉課

●子育て支援センター管理運営事業

412万円

子育て相談業務や多様化する保育需要に応じた一時預かり、休日保育など子育て世代への支援を行います。

財源 使用料69万円 国113万円 県177万円 市53万円 ▼福祉課

●留守家庭児童クラブ管理運営事業

6304万円

就労などで昼間保護者のいない家庭の小学校低学年の児童に対して安全な生活の場や遊びの場を提供し、健全な育成を図ります。

財源 使用料2145万円 県2628万円 諸収入60万円 市1471万円 ▼教育総務課

●健康増進事業

3662万円

市民の健康保持を目的に、各種健（検）診や健康相談などを実施します。

財源 国90万円 県103万円 繰入金48万円 諸収入614万円 市2807万円 ▼健康づくり課

●予防接種事業

1億6189万円

感染症の発生を未然に防止するため、小児や女子生徒への各種予防接種と高齢者のインフルエンザ予防接種を実施します。また、妊婦の風しんへの感染を予防し、安心して出産できるように、成人を対象とした風しんの予防接種を実施します。

財源 県192万円 市1億5997万円 ▼健康づくり課

●産婦相談交流事業新

54万円

地域少子化対策強化交付金を活用し、産後うつ等の予防や出産直後の育児不安に関する相談や情報交換を行います。

財源 県54万円 ▼健康づくり課

●妊婦乳児健康診査事業

5407万円

乳児が心身ともに健やかに育つよう、また、妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図ることで安心して妊娠や出産ができる体制を確保するため、乳児および妊婦の健康診査を実施します。

財源 市5407万円 ▼健康づくり課

●休日・夜間急患医療センター管理運営事業

1568万円

休日・夜間急患医療センターにおいて、日曜日や祝日の休日診療や平日の夜間における小児診療など初期救急医療体制の確保を図ります。

財源 市1568万円

▼健康づくり課

●伊万里・有田地区医療福祉組合運営負担金

2億1201万円

伊万里・有田地区医療福祉組合が行う伊万里有田共立病院事業に対し、その運営経費を負担します。

財源 市2億1201万円

▼健康づくり課

●病院群輪番制病院運営事業

474万円

初期救急医療（休日・夜間急患医療センター、在宅当番医制）を支援するため、休日に入院治療を必要とする重症救急患者の医療を確保するため、輪番制により開院する伊万里・有田地区内の10病院に対し、運営に要する経費の補助を行います。

財源 諸収入171万円 市303万円 ▼健康づくり課



市内の保育園児たちが元気に歌って踊る『心ふれあい・うたフェスタ』